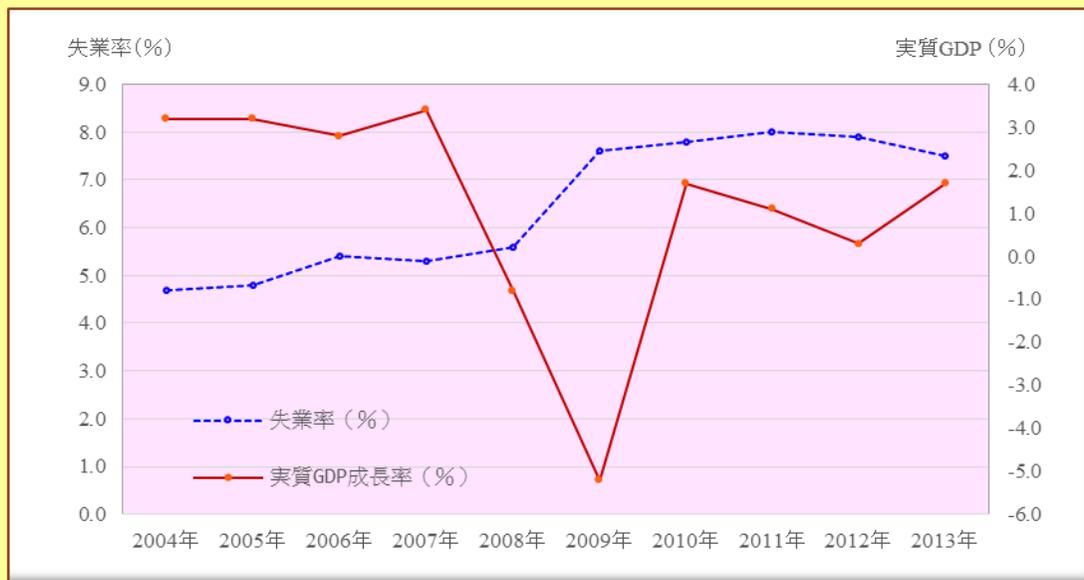


英国における休眠預金の現状

立命館アジア太平洋大学
上原優子

英国の現状

GDP成長率（実質）と失業率



財政再建の内容

（単位：£億）

年度	2010-2011	2011-2012	2012-2013	2013-2014	2014-2015	累計
税制改正 (Total tax policy decisions)	28.3	62.6	69.5	85.2	82.3	327.8
歳出削減 (Total spending policy decisions)	52.5	88.6	173.0	238.2	319.4	871.6
合計 (Total policy decisions)	80.8	151.5	242.5	323.4	401.7	1,199.8

休眠預金活用までの動向

年月	出来事
2004年	G.Brown財務相（労働党）による休眠口座活用の提唱。
2005年11月	未請求債権に関する委員会（The Commission on Unclaimed Assets)設立。休眠預金の扱いについて検討。
2005年12月	財務省と金融業界間で休眠預金活用に関する合意。2006年度の算案演説の中でG.Brown財務相が概要を公式発表。
2006年7月	未請求債権に関する委員会が検討結果をコンサルテーションペーパーとして発表。各方面からの意見受付け。
2007年2月	休眠資産慈善団体連合（Unclaimed Assets Charity Coalition）設立。休眠口座の額が明らかにされる。
2008年1月	英国銀行協会（British Bankers' Association：BBA）、住宅金融組合協会（Building Societies Association：BSA）、国民貯蓄投資機構（旧郵便貯蓄銀行、National Savings and Investments：NS&I）が各々構築していた休眠口座検索システムを一元化しWebサイト開設。（ http://www.mylostaccount.org.uk/ ）
2008年11月	英国議会、休眠預金に関する法律「Dormant Bank and Building Society Account Act 2008」制定。
2009年2月	金融サービス機構（Financial Services Authority：FSA）が請求基金に係る規制案の意見募集（2009年7月最終案公表）。
2010年3月	キャメロン首相（保守党）、総選挙に掲げたマニフェストで提唱の「Big Society」構想の実現に向け、資金源として休眠口座を活用した「Big Society Bank（BSB。後のBig Society Capital）」設立の意向を表明。
2010年7月	Co-operative Financial Services（英国最大の協同組合系金融総合グループ。2011年にCo-operative Baking Groupに組織改編。）を請求基金の設立管理機関として指名し、金融サービス機構の監督下に置く。2010年内に基金設立後、休眠口座の移管を実施、2011年上期に第1回剰余金支払（£6,000万～£1億）の実施を表明。
2011年5月	Big Society Bank 概要提案書を大臣が承認。ビックロッタリーファンド（Big Lottery Fund：BLF）内に投資委員会発足。
2011年7月	投資委員会が初の投資先をThink Forward Social Impact Ltd.と発表（投資額£450,000）。
2011年12月	さらに4件合計£310万の投資を投資委員会が決定。国庫補助認定を欧州委員会より獲得。
2012年3月	金融サービス機構がビックソサエティキャピタル（Big Society Capital）を認可。
2012年4月	ビックソサエティキャピタルが始動し投資委員会終了。業務はビックソサエティキャピタルが引き継ぐ（Wales, Scotland, Northern Irelandは継続してビックロッタリーファンドが業務を実施）。

休眠預金の考え方

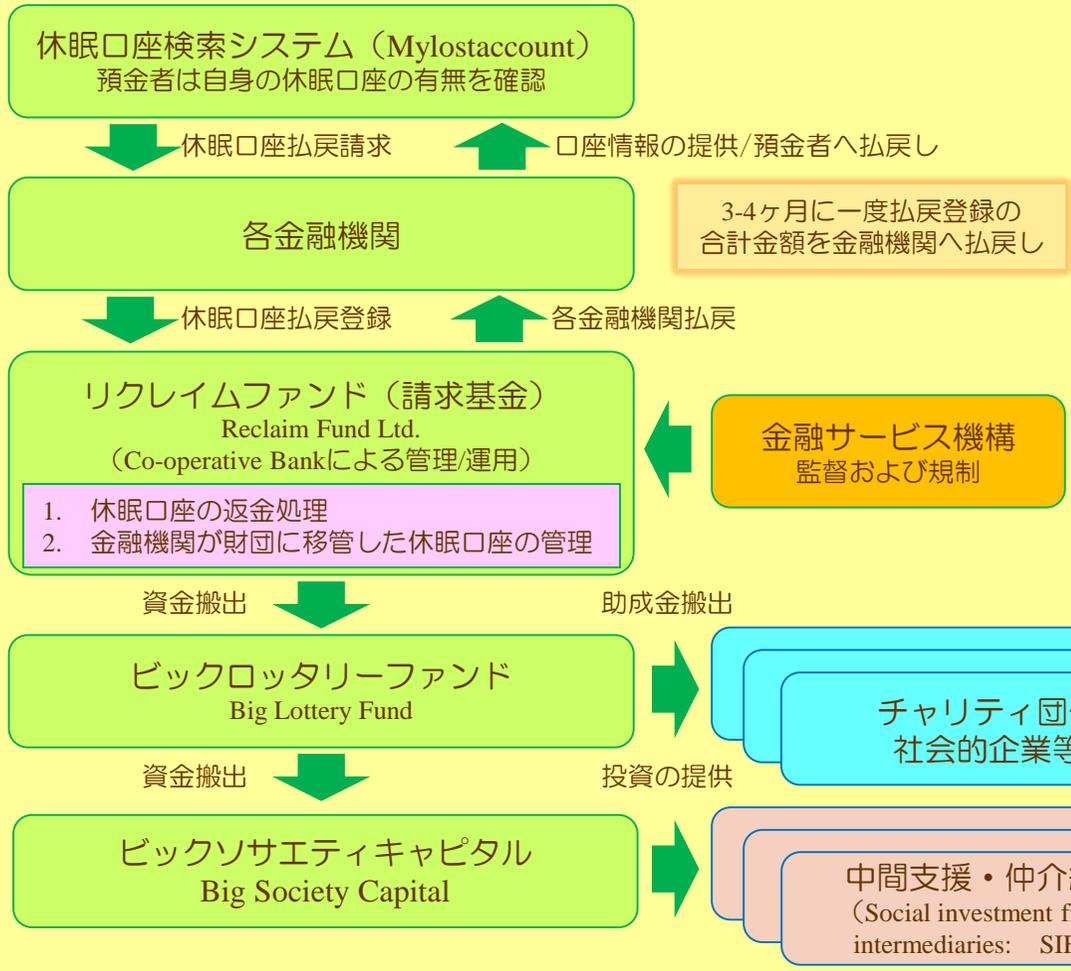
- ▶15年以上口座が開かれた状態で、口座名義人による取引がない場合を休眠預金とする。
- ▶休眠預金に関しては一元管理する。
- ▶休眠口座の預金を集めて「基金」⇒チャリティや社会的企業に等に助成・投融資する。
- ▶口座名義人から請求があれば時期に関わらず返金する。（※1）

※1 英国の場合は返還の年限に関する法律はない。関連する法令等は以下の通り

- Dormant Bank and Building Society Accounts Act 2008 2(2)(b)一顧客は休眠口座の移管が行われなかったら有したであろう権利を有する。
- Banking : Conduct of Business Sourcebook 5.1.9(2)-たとえ所定の期間を過ぎても、銀行は顧客に可能な限り口座へのアクセスを認めなければならない。

英国における休眠預金の体制の全体像

休眠預金の体制の全体像

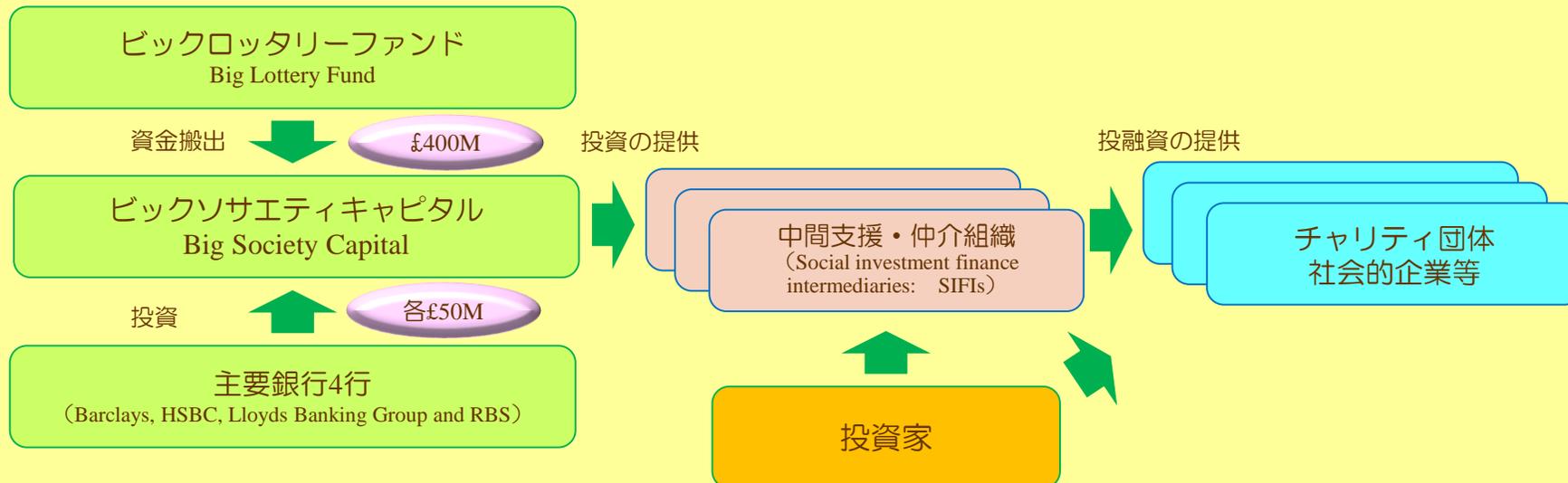


	休眠預金 分配割合	搬出方法
イングランド	83.9%	BSCで活用
ウェールズ	4.9%	BLFが助成先決定
スコットランド	8.4%	BLFが助成先決定
北アイルランド	2.8%	BLFが助成先決定

内閣府令「The Distribution of Dormant Account Money (Apportionment) Order 2011」

ビッグソサエティキャピタル

ビッグソサエティキャピタルの役割と資金の流れ



Mylostaccountの開設

Mylostaccount

- 英国銀行協会に加盟する37の銀行
- 住宅金融組合協会の47の組合
- 国民貯蓄投資機構と休眠口座が発生する全ての金融機関の情報



休眠口座検索システムを一元化しWebサイト開設

氏名,住所等の必要な情報を
オンラインフォームに入力すると
3ヶ月以内に口座の照会が可能

mylostaccount helping people to find lost accounts A | A | A

home
about us
about this service
faqs
help
start search online
download forms
ten pledges
contact us
media centre

your details [help](#)

Please provide current information about yourself - we need this whether or not the account you are looking for is in your name.

* indicates a mandatory field.

Title

Other title

First name and middle name(s)*

Last name*

House number*

Street name*

Town/City*

County/Country

Post code*

Email address

Contact via email? Yes No [Privacy Policy](#)

Daytime telephone*

Mobile telephone

Are you the account holder? Yes No

[back](#) ref:personal_info.comp [next](#)

ビックロッタリーファンドとビックソサエティキャピタルの役割

	ビックロッタリーファンド Big Lottery Fund	ビックソサエティキャピタル Big Society Capital
設立目的等	英国国営くじ（National Lottery）の資金を原資に2004年設立。設立以来、教育・環境保全・件構造増進等の活動やチャリティに助成金を搬出（休眠預金の活用のために設立されたものではないが、Dormant Bank and Building Society Account Act 2008により休眠預金を扱ってる）	休眠預金活用のために設立された独立金融組織。社会的投資（Social Investment）の拡大・連携や知見の共有を目的とする。法人形態は有限責任株式会社（Company limited by shares）
資金調達	リクレイムファンドより直接資金投入される	ビックロッタリーファンド経由で資金調達
資金提供	チャリティ団体・社会的企業等に直接提供	社会的投資を行う中間支援・仲介組織経由でチャリティ団体等へ
資金提供手段	助成金	投融資

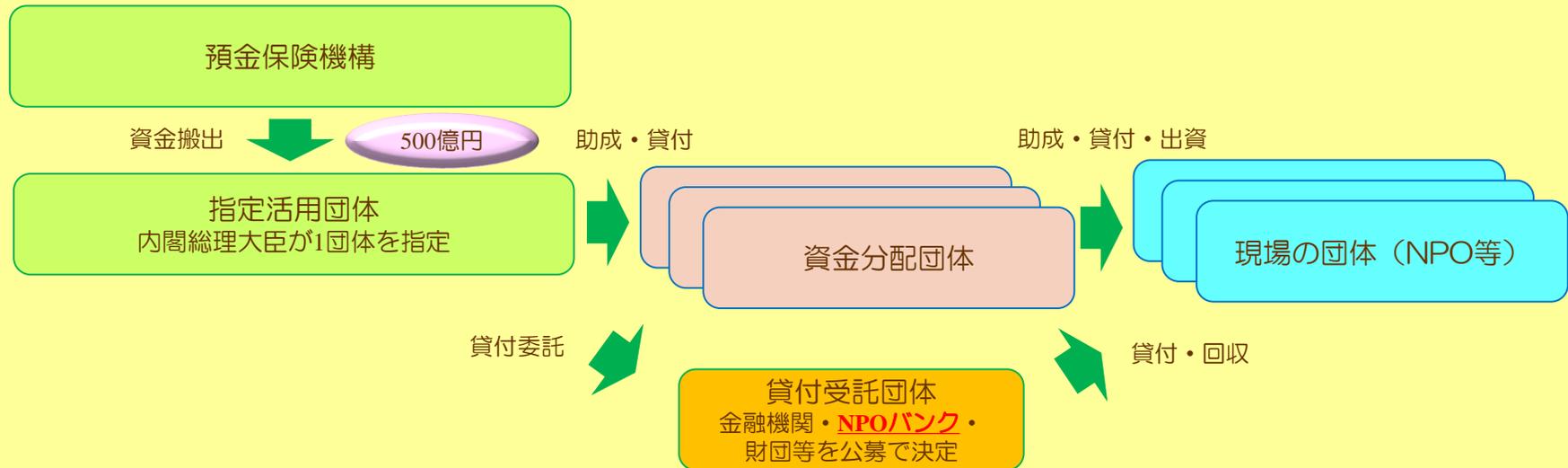
英国の休眠預金活用の特徴

休眠預金活用の特徴

活用目的	教育・雇用・社会的企業への活用。
休眠期間	15年
活用体制	休眠口座の預金を一元管理する政府系ファンド、リクレ임ファンド（請求基金）が設置されている。資金を民間に供給するためにビックロットリーファンドとビックソサエティキャピタルの2組織を活用。
活用までの過程	2008年に法律の制定後、2010年政権交代をしたがその後も引き継ぎ検討が行われた。審議も特に大きな反対もなく導入された。超党派で合意。
稼働までの時期	2004年を起点とすると、法律制定/オンライン照会開設（2008年）までに4年、実際の投資（2011年）までに7年、ビックソサエティキャピタル稼働（2012年）まで8年。
預金者の権利	実質的に口座名義人から請求があれば時期に関わらず返金。
休眠口座の確認手段	休眠口座検索システム「Mylostaccount」で預金の存在確認が容易に可能。自己名義の預金だけでなく、親族から残された預金が存在するかについても確認が可能。検索は無料。

休眠口座とわが国のNPOバンク

現在の休眠預金活用の構成案とNPOバンク



NPOバンクー市民が自発的に搬出した資金により、地域社会や福祉、環境保全の活動を実施するNPOや個人等に融資することを目的に設立された「市民の非営利バンク」。最初に設立されたのは1994年の「未来バンク事業組合」。融資先と緊密な連絡をとり、これまでの貸し倒れの発生はほとんどないという実績がある。

単位：千円

出資金	融資累計	融資残高
583,180	2,980,825	291,191

全国NPOバンク連絡会（2014）

可能性

- ほとんど融資に対する貸し倒れが生じていないことから、休眠預金を有効に活用できる。

制約・検討事項

- これまで扱ってきた資金よりも多くの資金をハンドリングすることになり、現存の組織のキャパシティを超える可能性がある。
- 特にボランティアで多くの業務を行ってきたNPOバンクにとって事務量の増加を解消できるかは検討課題である。
- もともと所有権が預金者にある資金を活用する場合、資金活用の透明性をどう確保するのかは重大であり、透明性確保の枠組みを含めた検討が必要である。

参考一 休眠預金活用以前の扱い

1. 取引のない状態が一定期間(通常は少なくとも1年以上)継続すると、銀行は最後に登録された住所(既に未着で返却された場合を除く)に対して、口座維持の意思を問う手紙を送付する。(£25 未満の小額預金の場合、同プロセスを省略する銀行もある。)
2. 預金者から口座維持を希望する旨の返信を受けた場合、銀行は当該口座を維持する。
3. 預金者から一定期間(通常は6週間から3ヶ月間)を経ても反応が無い場合、銀行は当該預金口座を休眠預金とみなし通常の預金口座と異なる扱いをする。これには以下の理由がある。
 - 旧住所への銀行通知や小切手帳の送付を停止することで、他人による当該預金口座の不正利用につながる事態を防止出来る。
 - すでに本来の預金者が住んでいない住所への口座関連情報の送付を停止することで、預金者の個人情報を保護出来る。
4. 休眠預金とみなされた場合でも、銀行は当該口座に関する記録を維持しつづける。
5. 口座の預金は預金者の財産であることに変わりはなく、預金者が有効な請求を行えば、当該預金は預金利息とともに(付利預金の場合)預金者に全額返還される。
6. こうした請求は、銀行の店頭や英国銀行協会のHP から入手出来る用紙に必要事項を記入し、郵便あるいは電子的に送信することにより行う。
7. 請求先は、休眠預金の預入れ銀行が判明している場合は当該銀行であるが、休眠預金の預入れ銀行が不明な場合は英国銀行協会となる。(請求先に請求用紙が届いてから遅くとも3ヶ月以内に、請求者に対して請求内容の有効性について通知が行われる。
8. 銀行に直接請求書を送付し、これが有効請求であるとみなされた場合は、銀行から、(i)預金残高、(ii)利息金額、(iii)預金口座の利用方法が知らされる。
9. 英国銀行協会に請求書を送付した場合は、銀行協会は預金者のために全金融機関に請求書を送付し、全体の連絡窓口として機能し、請求書に対する各金融機関の反応を総合した結果を請求者に通知する。また、有効な請求とみなされた場合には、どの銀行に如何に連絡を取るべきかにつき請求者に通知する。
10. 銀行が請求の有効性を認めず、請求者がこの判定に不服である場合、請求者は当該銀行内部の苦情処理プロセスに訴えることが出来る。また、同件を金融オンブズマンに持ち込むことも可能である。

参考文献

<英文>

Big Society Capital (2014) 「Social Investment from Ambition to Action -Annual Review 2013」

Big Society Capital (2013) 「Annual Report and Financial Statements 2012」

HM Treasury (201) 「Budget 2010」

<和文>

近藤 俊之 (2010) 「政権交代後の英国の経済,財政運営についてー保守・自民連立政権による新たな予算を中心にー」 (経済のプリズム No81) 参議院調査室

全国NPOバンク連絡会 (2014) 「全国のNPOバンクの現況」2014.3.31現在

西畑 一哉・西垣 裕 (2006) 「諸外国における休眠預金の一元的管理について」 (預金保険研究第7号)

水谷衣里 (2014) 「どう活かす?休眠預金ー“民による社会課題の解決”を支える仕組みを作るために」 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング政策研究レポート)

<インターネット>

Big Society Capital 「<http://www.bigsocietycapital.com/>」,2015年3月9日アクセス

Mylostaccount 「<http://www.mylostaccount.org.uk>」,2015年3月9日アクセス

外務省 - 英国 (グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)

「<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uk/data.html>」,2015年3月9日アクセス

休眠口座国民会議ー休眠口座白書「<http://kyumin.jp/about/>」,3月9日アクセス

日本貿易振興機構 (JETRO)ー英国ー基本情報・統計「<http://www.jetro.go.jp/world/europe/uk>」,2015年3月9日アクセス